



—令和4年10月20日（木）15:00～16:40 ニコニコこども館 3階研修室—

【実践発表】 緑ヶ丘保育園

「子どもに育てたい資質・能力について」

～「生きる力」の基礎を培う保育・教育を考える～



緑ヶ丘保育園の実践事例では、『「生きる力」の基礎を培う保育・教育を考える』をテーマに、園で実施されている稲作体験や子どもたちの発想を重視した製作遊び等が紹介されました。田植えから収穫までの経験は、子どもたちにとっては初体験であり、自然や生き物との関わりの中で学んだことは数多くあり、命の大切さや感謝の思いの育成がなされていました。また、製作活動では、ハロウィンイベントに向けて様々な教材を用いながら意欲的に取り組む姿が見られました。事例の考察についても詳細にまとめており、保育活動で育てられている資質・能力、保育士の関りや環境構成が重要であることが明確となりました。

【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



☆ 緑ヶ丘保育園の発表について

- ・稲作の体験は小学校の教科にも繋がり、まさにスタートカリキュラムと考えられる。欠席して体験できなかった子どもへも丁寧な配慮がされていたので、素晴らしかった。
- ・動画やスライドで事例が発表されたので、子どものつばやきや保育士の関り方を具体的にすることが出来ました。また、事例の考察がとても良くまとまっていたので勉強になりました。

☆ 子どもに育てたい資質・能力について

- ・幼保で獲得した資質・能力を入学時にリセットしないで小学校でステップアップすることも大事である。
- ・人への思いやりや認め合うことを大切にしている。保育、教育者の振り返りも必要。

☆ 気になる子の捉え方と指導のあり方

- ・一人ひとりが安心して過ごせるように、特性に合った支援を職員同士協力してしていきたい。

《参加者からのアンケートから》

- ・緑ヶ丘保育園の子どもたちは創造力や挑戦する力があり、活動から生きる力となる資質・能力が身につくのだと実感しました。称賛の声かけなど、教育者の働きかけが必要不可欠だとわかりました。（小学校：女）
- ・動画やスライドの事例がとても分かりやすく、大変勉強になりました（保育所：女）

「相互参観だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。